

原子力規制委員会 殿

京都市左京区吉田本町36番地1  
国立大学法人京都大学  
学長 湊 長博

## 定期事業者検査報告書 (定期事業者検査終了時)

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第29条第1項の規定に基づく京都大学複合原子力科学研究所の原子炉施設〔京都大学臨界実験装置（KUCA）〕の定期事業者検査が終了しましたので、核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第29条第3項の規定に基づき下記のとおり報告いたします。

### 記

#### 1. 氏名又は名称及び住所並びに代表者の氏名

名称 : 国立大学法人京都大学  
住所 : 京都市左京区吉田本町36番地1  
代表者の氏名 : 学長 湊 長博

#### 2. 試験研究用等原子炉を設置した事業所の名称及び所在地

名称 : 京都大学複合原子力科学研究所  
所在地 : 大阪府泉南郡熊取町朝代西2丁目1010

#### 3. 検査の対象及び方法並びに期日

検査の対象 : 臨界実験装置（KUCA）  
検査の方法 : 別添1の「検査の方法及び実績の一覧表」のとおり  
検査の期日 : 令和5年10月30日～令和6年1月15日

#### 4. 検査の実績

別添1の「検査の方法及び実績の一覧表」のとおり

以上

別添 1 検査の方法及び実績の一覧表

別添 2 施設管理実施計画

## 別添 1

検査の方法及び実績の一覧表

別添1 検査の方法及び実績の一覧表

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (案-項-号)	検査内容	検査年月日	備考	
1 炉心構造物等の適合検査	(1) 外観検査	架台支持構造	6-1 21-1-3 22-1 22-1	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/11	長期停止中のため架台支持構造物の外観検査のみ実施する。	
		炉内構造物	22-1				
		燃料集合体	22-1				
		中性子発生設備	38-1-1				
		炉心タンク	12-2				
2 炉心タンク、炉心タンク給排水系、ダンクポンプの適合検査	(1) 外観検査	炉心タンク給排水系	12-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/11	長期停止中のため炉心タンクの外観検査のみ実施する。	
		ダンクポンプ	6-1 12-2 21-1-3				
		炉心タンク	12-2	炉心タンクに給水した状態で炉心タンク、炉心タンク給排水系及びダンクポンプから水漏れがないことを確認する。			
		炉心タンク給排水系	12-2				
		ダンクポンプ	12-2 21-1-3				
	(3) 作動検査1	炉心タンク給排水系	33-2-2	各給排水ポンプ、給排水弁、ダンクポンプを作動させ、異音や異常な振動等がなく正常に作動することを確認する。			
		ダンクポンプ	21-1-3				
		ダンクポンプ	21-1-3 33-2-2	ダンクポンプ開放により、炉心タンク水を最高水位から炉心格子板上面まで排水するのに要する時間が判定基準を満たすことを確認する。			
		重水タンク	12-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。			
		重水タンク	12-2	重水タンクに水を注入した状態で水漏れがないことを確認する。			
3 重水タンクの適合検査	(1) 外観検査	重水タンク	12-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/11	2022度は重水を貯蔵していたため、原子炉停止中も機能の維持が必要なものとして検査を実施したが、中身を移送し空になっていない。2023年度は実施せず。	
	(2) 漏えい検査	重水タンク	12-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。			
4 制御棒案内管の適合検査	(1) 外観検査	制御棒案内管	6-1 21-1-3	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		長期停止中のため実施せず。	
5 核燃料貯蔵設備の適合検査	(1) 外観検査(未臨界性及び	燃料貯蔵棚	26-1-1~26-1-2 26-2-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がなく未臨界を保てる状態であることを目視により確認する。また、燃料貯蔵	2023/12/11		

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
適合検査	貯蔵能力確認検査)	バードケージ	26-1-1~26-1-2 26-2-2	蔵棚及びバードケージの数量を確認する。		
6 安全保護回路の適合検査	(1) 作動検査	安全保護回路	21-1-3 32-1-1~32-1-5 32-1-8 34-5	安全保護回路、インターロック、警報回路、非常警報の動作確認を行なう。また、スクラム及びびせい挿入については任意の条件にて実動作確認を行なう。	2023/12/15	長期停止中のため中央管理室につながる警報回路の検査のみ実施する。
7 制御棒駆動装置の適合検査	(1) 外観検査	インターロック	34-2 38-1-1	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	/	長期停止中のため実施せず。
	(2) 作動検査	警報回路 非常警報釦	41 42-1	操作レバーにより制御棒を上昇・下降させて、異音や異常な振動等がなく正常に作動することを確認する。		
	(3) 作動検査(スクラム検査)	制御棒駆動装置	33-2-2 33-4-1 33-2-3	制御棒上限から制御棒落下までに要する時間が判定基準を満たすことを確認する。		
	(4) 作動検査(駆動速度検査)	制御棒駆動装置	33-4-1	操作レバーにより制御棒を上昇・下降させ、その測定時間から駆動速度を算出し、判定基準を満たすことを確認する。		
8 中心架台装置の適合検査	(1) 外観検査	中心架台駆動装置	6-1 21-1-3	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	/	長期停止中のため実施せず。
	(2) 作動検査1	中心架台駆動装置	21-1-3 33-2-2~33-2-3	油圧装置を作動させ、異音、異常な振動等の発生や油漏れがないことを確認する。		
	(3) 作動検査2	中心架台駆動装置	21-1-3 33-2-2~33-2-3	制御卓の操作レバーにより中心架台を上昇・下降させて測定した時間または算出した速度が判定基準を満たすことを確認する。		
9 核計装の適合検査	(1) 点検校正検査	核計装	30-1-1~30-1-2、30-2	メータ及び記録計指示値の誤差や警報作動時のメータ指示値が判定基準を満足することを確認する。		長期停止中のため実施せず。
10 プロセス計装の適合検査	(1) 点検校正検査	プロセス計装	30-2	メータ及び記録計指示値の誤差や警報作動時のメータ指示値が判定基準を満足することを確認する。		長期停止中のため実施せず。
11 制御卓、計装盤及び放射線モニタ盤の適合検査	(1) 外観検査	制御卓	34-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	/	
		計装盤	34-2			
		放射線モニタ盤	34-2			

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
12 核計装 ケープル の適合検 査	(1) 外観検査	核計装ケープル	21-1-4-イ	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		長期停止中のため実施せず。
13 共通設備 (固体廃棄物倉庫及び減容処理装置)の適合検査	(1) 外観検査	第1 固形廃棄物倉庫(固縛装置を含む)	8-1 36-1-2~36-1-3 36-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		KUR定期事業者検査で2023/6/27に実施済。
		第2 固形廃棄物倉庫	6-1 8-1 36-1-2~36-1-3 36-2			
		減容処理装置の飛散防止(フード、排気配管)	35-1-7			
		第1固形廃棄物倉庫	36-1-1			
14 液体廃棄物の廃棄設備の適合検査	(2) 性能検査	第2固形廃棄物倉庫	36-1-1 36-2	それぞれの倉庫について、規定の配置に基づき、既定の数量のドラム缶が保管可能であることを確認する。	2023/12/18	
		廃液タンク	12-2 35-1-6	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。(部内点検記録を参照)		
	(1) 外観検査	廃液タンクヤード	19-1	内面に、機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。(部内点検記録を参照)		
		放射性廃水排水管	35-2-1 19-2			
		放射性廃水排水管	35-1-6			
		廃液タンク	35-1-6			
		廃液タンク	12-2			
	(2) 開放検査	放射性廃水排水管	35-1-6	放射性廃水排水管は漏水受け箇所にて漏えいがないことを確認する。(部内点検記録を参照)		
		放射性廃水排水管	19-2			
	(3) 漏えい検査	漏えい検知装置	41	水位記録計の精度を業者による点検校正記録で確認する。廃液タンクに注排水し、現場の実測水位と漏えい検知装置による測定値を比較し、装置の精度及び測定範囲が判定基準を満たすことを確認する。(部内点検記録を参照)		
		漏えい検知装置	41	警報水位を設定し、廃液タンクから水を排出したとき、警報作動時に確認した指示値と警報設定値の誤差が判定基準を満たすことを確認する。(部内点検記録を参照)		

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
15 気体廃棄物の廃棄設備の適合検査	(1) 外観検査	炉室燃料室通常用換気系統ダクト	17-1-1~17-1-2 35-1-4 37-1-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		長期停止中のため実施せず。
	(2) 作動検査	炉室燃料室通常用換気系統送排風機 炉室燃料室通常用換気系統ダクト	17-1-1 37-1-2 17-1-2 37-1-2	炉室燃料室通常用換気系統を定格運転し、作動状況が円滑で、異音、異常な振動等がないことを確認する。		
	(3) 風量確認検査	炉室燃料室通常用換気系統送排風機	17-1-1~17-1-2 37-1-2	ダクト内の測定孔において風速計を用いて測定した風速とダクトの断面積から風量を算出し、判定基準を満たすことを確認する。		
	(4) 捕集効率検査	炉室燃料室通常用換気系統送排風機 粒子捕集用フィルタ	17-1-3 35-1-5 37-1-2	粒子測定器によりフィルタの上流・下流で測定した大気塵粒子から求めた除去率が判定基準を満たすことを確認する。		
16 共通設備(気体廃棄物の廃棄設備)の適合検査	(1) 外観検査	廃棄物処理棟R1排気系統ダクト	17-1-1~17-1-2 35-1-4 37-1-2	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		KUR定期事業者検査で2023/6/27に実施済。
	(2) 作動検査	廃棄物処理棟R1排気系統排風機及びチャンバ	17-1-2 37-1-2	廃棄物処理棟R1排気系統を定格運転し、作動状況が円滑で、異音、異常な振動等がないことを確認する。		
	(3) 捕集効率検査	廃棄物処理棟R1排気系統粒子捕集用フィルタ	17-1-3 35-1-5 37-1-2	フィルタの上流・下流にそれぞれ試料採取用配管及び粒子測定器を取り付け、大気塵粒子数を測定して算出した捕集効率が判定基準を満たすことを確認する。		
17 放射線監視設備の適合検査	(1) 点検校正検査	定置式監視装置	25-1-8-イ 26-1-3-イ 30-2 31-1-1、31-1-3 38-1-3	部内点検記録を参照し、モニタ指示値の精度が判定基準を満たしていることを確認する。	2023/12/4	
	(2) 作動検査(設定値確認検査)	定置式監視装置	25-1-8-イ 26-1-3-イ 38-1-3 41	模擬信号を入力してメータ指示値を上昇させ、警報設定値を超えたとき、警報が作動することを確認する。		
18 共通設備(放射線監視設備)の適合検査	(1) 点検校正検査	定置式監視装置	31-1-1、31-1-3	部内点検記録を参照し、モニタ指示値の精度が判定基準を満たしていることを確認する。		KUR定期事業者検査で2023/6/14に実施済。
		構内モニタリングステーション(空間線量率計)	31-1-1、31-1-3			
		周辺監視区域モニタ	31-1-1、31-1-3			

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
	(2) 作動検査(設定値確認検査)	定置式監視装置 構内モニタリングステーション(空間線量率計) 周辺監視区域モニタ	41 41 41	模擬信号を入力してメータ指示値を上昇させ、警報設定値を超えたとき、警報が作動することを確認する。		
19 原子炉建屋の遮へい性能の適合検査	(1) 外観検査	炉壁 隔壁(遮蔽壁)、可動遮蔽扉、トラックサイズ扉(遮蔽用)、一般出入口扉(パーソナルエアロック)	8-2 16-1、16-2-1、16-2-3 21-1-3、21-1-4-ハ 16-1、16-2-1、16-2-3 21-1-3、21-1-4-ハ	外観に機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		長期停止中のため実施せず。
20 炉室ピットの適合検査	(1) 外観検査	炉室ピット	19-1	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。		長期停止中のため実施せず。
21 避雷設備の適合検査	(1) 外観検査	避雷設備	8-1	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを業者点検記録により確認する。	2023/12/15	
	(2) 性能検査	避雷設備	8-1	業者点検記録により、接地極の単独接地抵抗及び総合接地抵抗が判定基準を満たすことを確認する。		
22 非常用電源設備の適合検査	(1) 外観検査	無停電電源装置(UPS)	30-2 40-3	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/15	
	(2) 作動検査	無停電電源装置(UPS)	40-3	商用電源を遮断した状態で蓄電池から負荷(計装盤(線型出力系及び温度記録計)及び放射線モニタ盤(炉室内ガンマ線エリアモニタ)へ電源供給されていることを確認する。		
23 遮熱板の適合検査	(1) 外観検査	遮熱板(耐火シール材含む)	21-1-3、21-1-4-イ、21-1-4-ハ	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/1	
24 漏えい防止堰の適合検査	(1) 外観検査	漏えい防止堰	21-1-3	機能上有害な損傷、腐食、変形等がないことを目視により確認する。	2023/12/1	
25 保安状況の適合検査	(1) 保安状況確認検査	角板、標準型燃料板	22-1	各対象機器について、技術上の基準への適合状況を維持するための日常点検等が適切に実施されていることを記録により確認する。	2024/1/12	
		トリウム板	22-1			
		作業机	25-1-4			



検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
26 共通設備 (保安状 況)の適合 検査	(1) 保安状況確 認検査	携帯電話、所内 電話、拡声器 放送設備 パルス状中性子 発生装置 固定電話 ハロン消火設 備、消火器、火災 感知器、火災 受信機 非常用照明、避 難用照明、懐中 電灯、誘導灯 ポリエチレン 黒鉛 制御棒位置指 示計 移動式監視装 置(表面汚染用 サーベイメータ (ベータ、ガン マ)、表面汚染 用サーベイメー タ(アルファ)、ハ ンドフットクロズ モニタ)	42-1~42-2 42-1 38-1-1 38-1-5 21-1-3、21-1-4-口 20-1-1~20-1-3 22-1 22-1 30-1-3 (設置許可基準規則第25 条)	各対象機器について、技術上の基準への適合状況を維持するための日常点検等が適切に実施されていることを記録により確認する。		KUR定期事業者検査 で2023/6/21に実施 済。
27 反応度抑 制効果等 の適合換 査	(1) 機能検査(反 応度抑制効 果等の確認 検査)	散水設備 誘導灯 消火器、火災感 知器、火災受信 機、屋内消火栓 第2固形廃棄物 倉庫 液体廃棄物分 析用放射線測 定装置 制御棒	10-1 33-1-1、33-1-2-口、33-2- 1-イ~33-2-1-口、33-2-2 ~33-2-4	制御棒の反応度抑制効果、反応度添加率、中心架台の反応度抑制効果、ダンプ排水の反応度抑制効果及び炉心の過剰反応度が基準値を満足していることを確認する。		長期停止中のため実 施せず。

検査項目	検査の方法	対象設備	技術基準規則 (条-項-号)	検査内容	検査年月日	備考
28 高出力運 転時の線 量当量率 の適合検 査	(1) 機能検査(高 出力運転時 の線量当量 率の測定検 査)	中心架台駆動 装置	21-1-3 33-1-1、33-1-2-口、33-2- 1-イ～33-2-1-口、33-2-2 ～33-2-3、33-6	10W運転時の炉室外の線量当量率を測定し、その結果 から算出した100W運転時の線量当量率が判定基準を 満たすことを確認する。	/	
		ダンプ排水系	21-1-3 33-1-1、33-1-2-口、33-2- 1-イ～33-2-1-口、33-2-2 ～33-2-3、33-6			
29 核計装設 備の適合 検査	(1) 性能検査	原子炉施設全 般	16-1 16-2-1～16-2-3 21-1-3 37-1-2	起動系(検出器は核分裂計数管)、対数出力炉周期系 (検出器は非補償型電離箱)、線型出力系(検出器は 非補償型電離箱)、安全出力系(検出器は非補償型電 離箱)の指示値が原子炉の出力上昇に伴い増加するこ とを確認することにより、通常運転時においても核計装 設備が作動することを確認する。	/	長期停止中のため実 施せず。
		核分裂計数管 非補償型電離 箱	30-1-1～30-1-2、30-2 30-1-1～30-1-2、30-2			

開始前報告書提出時からの変更点

No.	検査項目	変更内容
1	安全保護回路の適合検査	安全保護回路の適合検査の対象機器について「非常警報釦」を追加 ⇒警報回路(第41条)と通信連絡設備(第42条)の対応を区別するため
2	安全保護回路の適合検査	警報回路に対応する技術基準規則の条項番号のうち、「42-1」を削除 ⇒No.1の変更による記載の適正化
3	共通設備(保安状況)の適合検査	保安状況(共通設備)の記録確認検査の対象機器について、「消防設備」を「消火器、火災感知器、火災受信機、屋内消火栓」に変更 ⇒記載の適正化

別添 2

施設管理実施計画

# 施設管理実施計画

(臨界実験装置：KUCA)

## 第4回

(2023年度)

臨界装置部

放射線管理部

放射性廃棄物処理部

事務管理部

制定 2023年8月21日

改訂1 2024年1月15日

## 改訂履歴

改訂	改訂内容	改訂理由	年月日
0	制定		2023年8月21日
1	長期施設管理方針に関する記載の変更	2023年12月1日付けで長期施設管理方針が保安規定に定められたため。	2024年1月15日

原子炉施設保安規定（以下、保安規定）第 150 条の 3 に従い、臨界実験装置（KUCA）について、施設管理目標を達成するための「施設管理実施計画」を以下のとおり定め、当該計画に従って施設管理を実施することとする。また施設管理実施計画は原子炉施設保安規定第 150 条の 5 に従い、施設管理実施計画の期間ごとに評価し、評価結果を次年度の施設管理実施計画に反映する。また原子炉施設保安規定第 155 条及び第 155 条の 2 の長期施設管理方針は保安規定別表第 24 の 2 及び本計画-009（KUCA 長期施設管理方針）に示す。なお、2023 年度から 10 年間（2023 年度から 2032 年度まで）の施設管理の計画（10 か年計画）を「施設管理実施計画管理表」に示すものとする。

また、KUCA は低濃縮化に係る作業に伴い、2021 年 9 月から長期停止期間に入っているため、2023 年度についても特別な施設管理実施計画管理表を定め、原子炉停止中も性能の維持が必要な設備・機器に対してのみ定期事業者検査を行う。

#### 1. 施設管理実施計画の始期及び期間に関すること。

始期：2023 年度の定期事業者検査を開始した日（2023 年 10 月 30 日）

期間：2024 年度の定期事業者検査を開始する日の前日までの期間

#### 2. 原子炉施設の設計及び工事に関すること。

- 軽水減速炉心用低濃縮燃料要素の製作（設工認申請、工事実施予定）
- 固体減速炉心用低濃縮燃料要素の製作（設工認申請、工事実施予定）
- 軽水減速炉心の低濃縮化（設工認申請）
- 固体減速炉心の低濃縮化（設工認申請）
- 燃料貯蔵棚の更新（設工認申請、工事実施予定）
- トリウム貯蔵庫の製作（設工認申請、工事実施予定）

上記のいずれも KUCA の長期停止期間中に行うため、原子炉の運転及び定期事業者検査の工程に直接影響する工事ではない。

#### 3. 原子炉施設の巡視（試験研究用等原子炉施設の保全のために実施するものに限る。）に関すること。

別紙「特別な施設管理実施計画管理表」の「巡視」欄に記載のとおり。

#### 4. 原子炉施設の点検等の方法、実施頻度及び時期（試験研究用等原子炉の運転中及び運転停止中の区別を含む（法第四十三条の三の二第二項の認可を受けたものを除く。）。）に関すること。

点検等の方法は、別紙「特別な施設管理実施計画管理表」の「2023 年度」欄に記載のとおり。

実施頻度及び時期は、別紙「特別な施設管理実施計画管理表」の「頻度」欄及び「点検時期」欄に記載のとおり。

5. 原子炉施設の工事及び点検等を実施する際に行う保安の確保のための措置に関すること。

工事及び点検等を実施する際は保安指示書、点検チェックシート、作業手順書等（手順書等）に従って実施する。

6. 原子炉施設の設計、工事、巡視及び点検等の結果の確認及び評価の方法に関すること。

- 設計及び工事については、担当部室長が改造等報告書に記載された結果を確認し、その結果の妥当性を評価する。
- 巡視及び点検等については、担当部室長が当該年度終了後に特別な施設管理実施計画管理表に対する実施状況を確認し、その結果の妥当性を評価する。

7. 6. の確認及び評価の結果を踏まえて実施すべき処置（品質管理基準規則第二条第二項第七号に規定する未然防止処置を含む。）に関すること。

不適合があった場合は、不適合管理の要領に従って、不適合管理及び是正処置等を実施する。未然防止処置の必要があると判断した場合は、未然防止処置を行う。

8. 原子炉施設の施設管理に関する記録に関すること。

記録すべき事項、記録の名称、記録の頻度、保存期間及び保存責任者について、原子炉施設保安規定第 167 条第 1 項第 1 号「施設管理に係る記録」（別表第 25）のとおりとする。特別な施設管理実施計画管理表の当該年度に記載されている巡視、点検及び検査に対する実施状況報告書を作成する。実施状況報告書は本施設管理実施計画の期間終了後は遅滞なく品質管理室に提出し、原子炉安全委員会で報告する。



施設管理実施計画管理表  
(10 か年計画を含む)  
(臨界実験装置：KUCA)

## 施設管理実施計画管理表の記載について

### 1. 施設管理実施計画管理表策定の基本方針

施設管理実施計画管理表は、現行保安活動（検査及び点検。巡視点検も含む。）を法令の技術基準の要求に照らして整理し、管理対象とする設備機器を選別して策定している。また耐震重要度分類や安全上の機能別重要度分類及び原子炉運転への影響を考慮した保全重要度分類に応じて保全方式を策定している。

### 2. 施設管理実施計画管理表策定に係る個別方針

#### (1) 管理対象設備の選定

管理を行うべき対象範囲として次の各項の設備を選定している。ただし、消耗品、工具等の資機材は含めていない。

- ① 耐震重要度分類で規定されている設備
- ② 安全上の機能別重要度分類で規定されている設備
- ③ 当該設備の損傷によって、原子炉の運転に影響を与えるおそれがある設備
- ④ その他、必要と認める設備

#### (2) 保全重要度の選定及び保全方式の選定

保全重要度及び保全方式の選定は図1のフローによる分類を基本とするが、施設全体の事故時放射線影響の程度、設備機器の故障時における施設全体の安全性への影響、設備機器ごとの特殊性（取扱物の危険性等）及び保守性（運転保守経験、施設操業性、部品供給性等）等（その他の事項）を勘案して保全重要度や保全方式を選定する。

### 3. 「点検」「検査」（「点検等」という。）に関する方針及び記載

- 「検査」とは定期事業者検査、「点検」とは各管理部で実施する試験、点検、巡視を表す。
- 予防保全が必要な施設、設備について、保全方式（時間基準保全（TBM）又は状態基準保全（CBM））及び必要な点検等の項目を定めている。
- 保全方式の記載は以下のとおりである。  
C：状態基準保全、T：時間基準保全、A：事後保全
- 点検時期の「非」は非運転時を、「運」は運転時を表している。
- 点検等の頻度の記載は以下のとおりである。  
Y：年、M：月、W：週、D：日、WD：平日
- 点検等の種類は表1に示すとおりである。

表 1 点検等の種類と略称

種類	略称	種別	種類	略称	種別
分解点検	分点	点検	分解検査	分検	検査
開放点検	開点	点検	開放検査	開検	検査
目視観察	目観	点検	外観検査	外検	検査
機能試験	機験	点検	機能検査	機検	検査
性能試験	性験	点検	性能検査	性検	検査
作動試験	作験	点検	作動検査	作検	検査
点検校正	点校	点検	点検校正検査	点校	検査
漏えい試験	漏験	点検	漏えい検査	漏検	検査
肉厚測定	肉測	点検			
部品交換	部交	点検			
保守点検	保点	点検			
更新	更新	点検			



## 長期施設管理方針について

2021年4月1日付の原子炉施設保安規定改定において、保安規定第151条に記載されていた「原子炉施設の保全のために実施すべき措置に関する10箇年間の計画」が「10年間に実施すべき当該原子炉施設についての施設管理に関する方針（以下「長期施設管理方針」という。）」という記載に改定された。また第155条に記載されていた「評価後10年間の保全計画を実施しなければならない」は「評価後10年間の長期施設管理方針に従い施設管理を実施しなければならない」という記載に改定された。

そのため、2021年3月31日までは平成25年に再評価を行った結果に基づいて策定された10年間（2014年度から2023年度まで）の保全計画（以下、保全計画）に基づいて、原子炉施設の保全のための措置を実施していたが、2021年4月1日以降は保全計画の内容を「長期施設管理方針」として引き継ぐものとして、「施設管理実施計画管理表」の中に10年間（2014年度から2023年度まで）の「長期施設管理方針」を記載し、この長期施設管理方針に従い、施設管理を実施する。

2023年度に10年毎の定期安全レビュー（定期的な評価及び経年劣化に関する技術的な評価）が実施された。経年劣化に関する技術的な評価の結果に基づき、新たな長期施設管理方針が策定され、2023年12月1日施行の保安規定にも明記されたため、2023年12月1日以降は保安規定に記載された長期施設管理方針に従う。



改訂履歴

改訂	改訂内容	改訂理由	年月日
0	制定		2024年1月15日

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので注意。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2033年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検別添1の番号
1	1	原子炉本体	炉心構造	炉心構造	炉心構造	炉心構造	A架台	B	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	2				炉心構造	炉心構造	B架台	B	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	3				炉心構造	炉心構造	C架台	B	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	4				炉心構造	炉心構造	A架台	C	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	5				炉心構造	炉心構造	B架台	C	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	6				炉心構造	炉心構造	C架台	C	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	7				炉心構造	炉心構造	A架台	B	MS-2	O	高	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	1	
1	8				炉心構造	炉心構造	B架台	B	MS-2	O	高	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	4	
1	9				炉心構造	炉心構造	C架台	B	MS-2	O	高	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	4	
1	10				炉心構造	炉心構造	A架台	—	—	O	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	
1	11				炉心構造	炉心構造	B架台	—	—	O	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	
1	12				炉心構造	炉心構造	C架台	—	—	O	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	
1	13				炉心構造	炉心構造	A架台	C	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	—	
1	14				炉心構造	炉心構造	C架台	C	PS-3	O	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	2	



※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定検開始日から次の定検開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名前が正しいので、検査要領書の名前がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

Table with columns: 施設区分, 運番, 施設区分, 設備, 系統, 装置(総合機器), 機器(個別機器), 場所, 耐震度分類, 重要度(安全機能), 運転に影響する設備, 保全重要度(高、中、低), 年度, 2023年度, 2024年度, 2025年度, 2026年度, 2027年度, 2028年度, 2029年度, 2030年度, 2031年度, 2032年度, 保全方式(C.T.A), 点検時期(非、連), 検査, 試験, 点検, 巡視, 定検校別添1の番号

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事録開始日から次の定事録開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので要注  
※定事録要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に要する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事録別添1の番号	
2	3		核燃料物質貯蔵設備	—	—	ハードケージ(角板用)	燃料室	—	PS-3	—	中	※※	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	—	5	
2	4					ハードケージ(標準型燃料板用)	燃料室	—	PS-3	—	中		外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	—	5	
2	5					燃料貯蔵棚	燃料室	C	PS-3	—	中		外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	—	5	
2	6																												
3	1	原子炉冷却系統施設																											
3	2																												
4	1	計測制御系統施設																											
4	2		核計装設備	起動系	第1系統	対数計数率炉周期計	制御室	—	PS-3	○	中		点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	1Y	1Y	—	—	9
4	3												作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	—	6	
4	4					核分裂計数管(FC)	A・B・C架台室	—	—	○	中		性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	C	運	1Y	—	—	—	29	
4	5						制御室	—	PS-3	○	中		点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	1Y	1Y	—	—	9
4	6												作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	—	6	
4	7					核分裂計数管(FC)	A・B・C架台室	—	—	○	中		性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	C	運	1Y	—	—	—	29	
4	8						制御室	—	PS-3	○	中		点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	1Y	1Y	—	—	9

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事後閉校日から次の定事校開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注。  
 ※定事校要領書の検査項目、設備名称に含ませた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査簿書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	重要度(安全機能)	運転に支障を及ぼす設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事校別添1の番号
4	9												※※	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	6	
4	10					核分裂計数管(FC)	A・B・C 架台室	—	—	—	○	中		性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	C	運	—	—	—	29	
4	11					記録計	制御室	—	—	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	12					対数出力炉周期計(知数出力計、炉周期計)	制御室、A・B・C 架台室	—	PS-3、MS-3	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	13					記録計	制御室	—	—	—	○	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	6
4	14					非補償型電離箱(UIC)	A・B・C 架台室	—	—	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	15					線型出力計	制御室	—	PS-3、MS-3	—	○	中		性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	A	運	—	—	—	—	29
4	16					第5系統	制御室	—	—	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	17					線型出力計	制御室	—	—	—	○	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	6
4	18					記録計	制御室	—	—	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	19					非補償型電離箱(UIC)	A・B・C 架台室	—	—	—	○	中		性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	A	運	—	—	—	—	29
4	20					安全出力計	制御室、A・B・C 架台室	—	PS-3、MS-3	—	○	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	9
4	21					第6系統	制御室	—	—	—	○	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	6

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号
4	22					非補償型電離箱(UIG)	A・B・C 架台室	—	—	○	中	※※	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	A	運	1Y	—	—	—	29
4	23			制御棒電磁石電源	—	—	制御室	MS-3	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	—	—	—	—	
4	24			核計装ケル	—	—	制御室、炉室	—	—	○	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	—	12
4	25			プロセッサ計測系統	炉心温度計	炉心温度計	制御室、A・B・C 架台室	MS-3	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	1Y	—	—	10
4	26							—	—	×	低	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	—	6	
4	27				ダンパシク電気伝導度計	—	制御室	—	—	×	低	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	—	—	
4	28				センサー	—	C架台室	—	—	×	低	—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	非	—	—	3Y	—	—	
4	29				炉心タンク水位計	—	—	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	—	—
4	30				差圧発信器	—	C架台室	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1Y	—	—
4	31				記録計	—	制御室	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1Y	—	—
4	32				地震監視装置	—	制御室	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1Y	—	—
4	33							—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	1M	—	—	6
4	34				制御棒位置指示計	—	制御室	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1Y	—	25
4	35				中心架台位置指示計	—	制御室	—	—	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1Y	—	—

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に転ずる影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号
4	36		安全保護回路	原子炉停止回路	スクラム回路	—	制御室、A・B・C架台室、中央管理室	—	MS-2	○	高	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	1M	—	6	
4	37				一せいで挿入回路	—	制御室、A・B・C架台室	—	MS-2	○	高	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	38				主な共通部品	電磁リレー	制御室	—	—	○	高	—	—	—	—	—	—	部交	—	—	—	T	非	—	10Y	—	—	
4	39					PLC回路(CPUモジュールのバッテリー)	制御室	—	—	○	高	部交	部交	部交	部交	部交	部交	部交	部交	部交	部交	T	非	—	5Y	—	—	
4	40				インターロック(A架台)	—	制御室、A架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	41				インターロック(B架台)	—	制御室、B架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	42				インターロック(C架台)	—	制御室、C架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	43				警報回路(A架台)	—	制御室、A架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	44				警報回路(B架台)	—	制御室、B架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	
4	45				警報回路(C架台)	—	制御室、C架台室	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	6	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事務所開校日から次の定事務所開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので注意。  
 ※定事務所開校日の検査項目、設備名称に含む検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に転ずる設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2023年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事務所別添1の番号
4	46				警報回路(自主警報)(A架台)		制御室、A架台室	—	—	—	低	※※	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	—	—	—	
4	47				警報回路(自主警報)(B架台)		制御室、B架台室	—	—	—	低		作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	—	—	—	
4	48				警報回路(自主警報)(C架台)		制御室、C架台室	—	—	—	低		作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	—	—	—	
4	49		計装盤	—	計装盤	—	制御室	C	—	○	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	11		
4	50		架台選	—	核計装ジャンクションボックス	—	炉室キヤットネットワーク	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	51		架台選	—	起動系ジャンクションボックス	—	A架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	52		架台選	—	ジャンクションボックス	—	B架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	53		架台選	—	ジャンクションボックス	—	C架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	54		計装盤	—	中継盤	—	A架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	55		計装盤	—	中継盤	—	B架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	56		計装盤	—	中継盤	—	C架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	57		計装盤	—	分岐中継盤	—	C架台室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—		
4	58		制御設備	—	制御材駆動設備	—	炉室、制御室	C	PS-3、MS-3	○	高	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	7		
4	59		制御設備	—	制御材駆動設備	—	炉室、制御室	C	PS-3、MS-3	○	高	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	—	—	7		
4	60		計装盤	—	計装盤	—	制御室	—	—	—	—	分点	分点	分点	分点	分点	分点	分点	分点	分点	分点	T	非	—	5Y	—	—		

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

## 10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に転影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検別添1の番号
4	61				制御棒 駆動装置 置固定板	—	炉室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	62			制御材	制御棒 (A架台)	—	A架台	MS-3	—	○	高	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	7
4	63				—	—	—	—	—	—	—	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	運	1Y	—	—	—	27
4	64				制御棒 (B架台)	—	B架台	MS-3	—	○	高	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	7
4	65				—	—	—	—	—	—	—	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	運	1Y	—	—	—	27
4	66				制御棒 (C架台)	—	C架台	MS-3	—	○	高	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	7
4	67				—	—	—	—	—	—	—	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	運	1Y	—	—	—	27
4	68			水位制御装置	高速給水回路	—	C架台室	—	—	○	中	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	—	—	—	—	—
4	69				—	—	—	—	—	—	—	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	—	—	—	—	—
4	70				—	—	—	—	—	—	—	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	—
4	71				低速給水回路	—	C架台室	—	—	○	中	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	—	—	—	—	—
4	72				—	—	—	—	—	—	—	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	—	—	—	—	—
4	73				—	—	—	—	—	—	—	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	—
4	74				水位制御設備	—	C架台室	—	—	—	低	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	—	—	—	—	—
4	75				—	—	—	—	—	—	—	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	—
4	76				—	—	—	—	—	—	—	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	—	—	—	—	—
4	77				—	—	—	—	—	—	—	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	—	—	—	—	—





※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C,T,A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検別添1の番号
4	95											※※	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y			—	8
4	96											機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	運	1Y				27
4	97											—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	T	非	—		5Y		—
4	98						C梁台、制御室	B	MS-2	○	高	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y				2
4	99											作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y				2
4	100											機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	運	1Y				27
4	101											漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	運	1Y				2
4	102											作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y				2
4	103		浄化設備	ダンパタンク水浄化系	ダンパタンク	—	C梁台室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y				—
4	104											漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	1Y				—
4	105						C梁台室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—		使用の都度		—
4	106											目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y				—
4	107											漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	1Y				—
4	108						C梁台室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y				—
4	109											漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	1Y				—
4	110											作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y				—
4	111						C梁台室	—	—	—	低	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	漏換	C	非	1Y				—

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開期日から次の定事検開期日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので注意。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	保全 方式 (C,T, A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号
4	112				配管		C梁台室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	113				ポンプ		C梁台室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	114							—	—	—		目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	115							—	—	—		目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	116							—	—	—		目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
4	117							—	—	—		目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	—	—
5	1	放射性廃棄物の廃棄施設	避難通 路	安全避 難通路 等	誘導灯	—	廃棄物 処理棟	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	1M	—	—	25
5	2						第2固形 廃棄物 倉庫	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	1M	—	—	25
5	3						廃棄物 処理棟、 第1・第2 固形廃 棄物倉 庫	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	6M	—	—	25
5	4						廃棄物 処理棟	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	6M	—	—	25
5	5						廃棄物 処理棟、 第1・第2 固形廃 棄物倉 庫	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	6M	—	—	25
5	6						煙感知 器又は 熱感知 器	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	6M	—	—	25
5	7						ホース、 ノズル	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	6M	—	—	25
5	8						建屋本 体	C	PS-3	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	1M	13	
5	9						第1固形 廃棄物 倉庫	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1Y	—	—	13	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事務開始日から次の定事後開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので要注。  
※定事後整備の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査簿書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重 要度分類	重要度 (安全機能)	運転に 影響する 設備	保全重 要度 (高、中、低)	2023 年度 ※※	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査 頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)	巡視	定事務 2023 別添1 の番号
5	10					固縛装置	第1固形廃棄物倉庫	—	PS-3	—	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	1M	13
5	11				第2固形廃棄物倉庫	建屋本体	第2固形廃棄物倉庫	B	PS-3	—	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	1M	13
5	12					飛散防止設備	処理場	—	—	—	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	13
5	13			固体処理装置	固体処理装置(減容処理装置)	—	—	—	—	—	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	1WD	13
5	14		液体廃棄物の廃棄設備	—	廃液タンク	—	廃液タンクヤード	C	PS-3	—	中	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	1D	14
5	15											漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	C	非	1Y	—	14
5	16											開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	開閉	C	非	1Y	—	14
5	17					フロートスイッチ	廃液タンクヤード	—	—	—	低	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	—	—	—
5	18				廃液タンクヤード	—	廃液タンクヤード	—	—	—	低	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	1D	14
5	19				液体タンク漏えい検知装置	水位測定装置	廃液タンクヤード	—	—	—	低	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	性検	C	非	1Y	—	14
5	20					水位記録計(中央監視盤I記録計?)	中央管理室	—	—	—	低	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—
5	21											作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	14
5	22											作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	—	—	—
5	23			放射線廃水排水管	—	—	臨界集合体地下、共同溝、廃液タンクヤード	—	—	—	低	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	14
5	24											漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	漏洩	C	非	1Y	—	14
5	25			炉室燃料室通気設備	炉室燃料室排気機	—	排気機	—	—	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	15

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

施設区分		連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査 頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号
5	26		廃棄設 備	常用環 気系統	風機	炉室燃 料室送 風機	—	給気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	27				炉室排 気側気 密ダン パー	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	28				炉室給 気側気 密ダン パー	—	—	給気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	29				燃料室 排気側 気密ダ ンパー	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	30				燃料室 給気側 気密ダ ンパー	—	—	給気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	31				炉室燃 料系 ラインダ ンパー (通常)	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	32				通常用 ダクト	—	—	排気機 械室、給 気機 械室、燃 料 室	—	—	—	中	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	33				排気機 械室、給 気機 械室、燃 料 室	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	34				高性能 フィルタ	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	1W	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	35				中間ファイ ルタ	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	1W	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	36				プレファイ ルタ	—	—	排気機 械室	—	—	—	低	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	1W	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	37				排気口	—	—	スタック	C	—	○	中	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	—	15
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	38				廃棄物 処理棟	—	—	処理工 場	—	—	—	中	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	1W	16
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検
5	39				排気系 統	—	—	処理工 場	—	—	—	中	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	機検	C	非	1Y	—	—	1W	16
													作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からなることでの注意  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に含む検査項目、設備名称とする。ただし設備名  
 称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方  
 ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

検査頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に要する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検別添1の番号
5	40					RI排気系統排気ダクト	処理工場	—	—	—	中	※※	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	1Y	—	—	16	
5	41																											
6	1	放射線管理施設	放射線管理設備	スタック空気モータ	スタックガスモータ	—	総合測定室	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	2											点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	—	—	1WD	—	
6	3					警報回路	制御室	—	MS-3	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	17	
6	4					—	総合測定室	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	5					スタックガスモータ	—	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	—	—	1WD	—	
6	6					—	総合測定室	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	7					警報回路	制御室	—	MS-3	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	17	
6	8					—	総合測定室	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	9					炉室ガスモータ	—	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	—	—	1WD	—	
6	10					警報回路	制御室	—	MS-3	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	17	
6	11					—	総合測定室	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	12					炉室ガスモータ	—	—	MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	—	—	1WD	—	
6	13					警報回路	制御室	—	MS-3	○	中	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	作検	C	非	1Y	—	—	17	
6	14					—	A 架台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	
6	15					炉室ガスモータ	—	—	PS-3 MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	—	—	1WD	—	
6	16					—	B 架台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	点検	C	非	1Y	—	—	17	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事務所開閉日から次の定事務所開閉日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定事務所要領書の換領項目、設備名称に合わせた換領項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査簿書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	而重要度分類	重要度(安全機能)	運転に要する設備(高、中、低)	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2023年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、連)	検査	試験	点検	巡視	定事務所別添1の番号
6	17											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	18					γC	C梁台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	19											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	20					警報回路	制御室	—	PS-3 MS-3	○	中	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	21					γD	加速器室	—	—	○	低	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	22											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	23					警報回路	制御室	—	—	○	低	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	24					nA-B、 nC-D、 nD-A	炉室中 性子線 エリアモ ニタ	—	—	○	低	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	25											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	26					警報回路	制御室	—	—	○	低	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	27					γF1、 γF2	燃料室	—	MS-3	—	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	28											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	29					警報回路	制御室	—	MS-3	—	中	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	30											点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	31											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	32					警報回路	制御室	—	MS-3	—	中	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	
6	33					γA'、 γB'、 γC'	総合測定室	—	—	—	低	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	34											保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	—	—	—	—	
6	35					警報回路	制御室	—	—	—	低	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	—	17	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
※2022年度からになっているので要注意。  
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	2023年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検別添1の番号
6	36				総合測定室中性線エリアモータ	nA、nB、nC	総合測定室	—	—	—	低	※※	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	17
	37				警報回路	制御室	—	—	低	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	—	—	1WD
6	38				ハンドブック	—	管理区域出入口	—	—	—	低	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	17
	39				放射線監視盤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1W
6	40				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	C	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	41				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—
6	42				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	43				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—
6	44				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	45				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—
6	46				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	47				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—
6	48				放射線監視盤	放射線モニタ盤	中央管理室	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	49				放射線監視盤	放射線モニタ盤	中央管理室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—
6	50				放射線監視盤	放射線モニタ盤	保健物理室	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	51				放射線監視盤	放射線モニタ盤	保健物理室	—	—	—	—	○	中	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—
6	52				放射線監視盤	放射線モニタ盤	放射性廃棄物処理棟	—	—	—	—	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	—	—
	53				放射線監視盤	放射線モニタ盤	放射性廃棄物処理棟	—	—	—	—	—	—	—	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—
6	54				放射線監視盤	放射線モニタ盤	処理工場内2階	—	—	—	中	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注意  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	
6	55				WD-1																							
6	56					警報回路	処理工場				中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18	
6	57					ダストモ ータWD- 2(α),WD -3(β,γ)	実験室・ 工場排 気用				中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18	
6	58																					C	非	—	—	1WD	—	
6	59					警報回路	処理工場				中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18	
6	60					ハンド フック ロスモニ タ	管理区 域出入り 口				中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	26	
6	61																					C	非	—	—	1W	—	
6	62					放射線 監視盤	処理棟 ロビー				中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	1WD	—	
6	63					移動式 監視装 置					—		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	26	
6	64					シンチ レーション センサー パイメ ータ					中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	26	
6	65					中性子 サーメ ータ					中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	—	26	
6	66					表面汚 染用 サーメ ータ (ベータ ガンマ)					中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	1W	25	
6	67					表面汚 染用 サーメ ータ (アル ファ)					中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	1W	25	



※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事校開始日から次の定事校開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注意。  
 ※定事校換領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	2030 年度	2031 年度	2032 年度	保全 方式 (G.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事校 2023 別添1 の番号
6	68		屋外管 理用設 備	中央観 測所(構 内モニタ リングス テーション)	気象観 測塔	—	気象観 測塔	—	—	—	中		—	—	—	—	—	—	—	—	—	C	非	—	—	—	—
6	69				空間線 量率計 (γ) FM-1	—	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	70						中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1WD	—
6	71					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18
6	72					記録計 (放射線 監視)	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	1WD	—
6	73					記録計 (FM無 線用)	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	1Y	1WD	—
6	74				空間線 量率計 (γ) FM-2	—	弘法池	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	75						中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1WD	—
6	76					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18
6	77					—	坊主池	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	78				空間線 量率計 (γ) FM-3	—	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1WD	—
6	79					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18
6	80					—	養電所 前	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	81				空間線 量率計 (γ) FM-4	—	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1WD	—
6	82					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中		作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	1M	—	18
6	83					—	守衛棟 前	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	84				空間線 量率計 (γ) FM-5	—	中央観 測所	—	—	—	中		点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	点校	C	非	—	—	1WD	—



※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので要注。  
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査簿書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	運番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に支障を及ぼす設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号
7	6					可動遮蔽扉	炉室	—	—	—	低	※※	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	—	19	
7	7						炉室	—	—	—	低	目観	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	作換	C	非	1Y	—	—	6	
7	8					トラックサイズ厚(気密用)	炉室	—	—	—	低	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	—	
7	9					トラックサイズ厚(遮蔽用)	炉室	—	—	—	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	—	19	
7	10					一般出入口扉(パネアルエアロック)	炉室	—	—	—	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	—	19	
7	11				ピット		A梁台室	—	—	○	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	1M 6M	20	
7	12						B梁台室	—	—	○	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	1M 6M	20	
7	13						C梁台室	—	—	○	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	1M 6M	20	
7	14						加速器室	—	—	○	低	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	1M 6M	20	
7	15					天井旋回クレーン	炉室	C	—	○	中	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	保点	C	非	1Y 2Y	1M	—	—	
7	16																											
8	1	その他試験研究用等原子炉の附属施設																										
8	2		避雷設備	—	—	—	臨界集合体棟	—	—	○	中	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	C	非	1Y	—	—	21	
8	3		外部火災対策熱センサー	—	—	—	—	—	—	—	—	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	性換	C	非	1Y	—	—	21	
8	4		散水設備(ライオン)	—	—	—	—	—	—	—	中	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	機換	C	非	1Y	1Y	—	25	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注意。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	重要度影響する設備	保安要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号				
8	5	8	設備	インベーンリサーチラボラトリ(総合研究実験棟側)	ライナック側	散水栓	ライナック周辺	—	—	—	中	※※	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25				
	6						ライナック周辺	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25	
	7						ライナック周辺	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25
	8						ライナック周辺	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25
8	9	8	設備	インベーンリサーチラボラトリ(総合研究実験棟側)	散水栓	イノベーションラボラトリ(総合研究実験棟)前	—	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25				
	10					イノベーションラボラトリ(総合研究実験棟)前	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25		
8	11	8	設備	インベーンリサーチラボラトリ(総合研究実験棟側)	ノズル	イノベーションラボラトリ(総合研究実験棟)前	—	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25				
	12					イノベーションラボラトリ(総合研究実験棟)前	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25		
8	13	8	設備	—	—	冷却水系統加圧給水ポンプ	海水処理施設	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	—	25					

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事務開始日から次の定事務開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定事務検査要領書の検査項目、設備名称に含ませた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に含ませるように修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(G.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事務別添1の番号			
8	14		非常用電源設備	—	無停電電源装置	本体	制御室	C	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	—	22				
	※※												外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換	外換
8	15			—		本体(バッテリー)	制御室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	—	22				
	※※												目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観
8	16			—		躯体(アンカー含む)	制御室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	1M	—	—			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	17			—		—	—	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	5Y	—	—			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	18		制御卓	—		—	—	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	—	—	11			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	19		通信連絡設備	—	携帯電話	—	中央管理室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	20			—	所内電話	—	中央管理室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	21			—		—	制御室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	22			—	拡声器	—	制御室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	23			—		—	炉室	—	MS-3	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	24			—	放送設備	—	制御室	—	—	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	25			—		—	中央管理室	—	—	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	25			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	26			—		スピーカー	CA棟	—	—	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	1Y	—	—			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	27		実験設備	—	—	—	—	C	PS-3	—	—	低	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	A	非	—	—	—	—	—			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	28			—		—	加速器室	—	—	—	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	A	非	1Y	—	6M	—	—	25		
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	29			—		—	A架台室	—	—	—	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	—	—	1			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	30			—		ビーム隔離弁	A架台室	—	—	O	—	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	—	—	6			
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	31			—		—	A架台室	—	—	—	—	低	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	1Y	—	1M	—	—	25		
	※※												—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請のみで未作成

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
 ※2023年度からになっているので要注意。  
 ※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に要する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	点検	巡視	定事検別添1の番号	
8	32		消火設備	—	ハロン消火設備(A架台室)	—	加速器室	—	—	—	低	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	1M	—	25	
												※※	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験
8	33			—	ハロン消火設備(B架台室)	—	A架台室、機械室、炉室、キャットウォーク	C	MS-3	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
												※※	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験
8	34			—	ハロン消火設備(B架台室)	—	B架台室、機械室、炉室、キャットウォーク	C	MS-3	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
												※※	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験
8	35			—	ハロン消火設備(加速器室)	—	加速器室、機械室、炉室、キャットウォーク	C	MS-3	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
												※※	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験
8	36				(削除)																							
8	37				消火器		炉室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	38						制御室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	39						中央管理室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	40				火災感知器		制御室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	41						炉室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	42						エレベータ	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	43						中央管理室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	44				火災受信機		制御室前	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	45						中央管理室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	6M	—	25	
8	46						A架台室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	—	23	
8	47						B架台室	—	—	○	中	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	C	非	—	—	—	23	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画

※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで  
※2023年度からになっているので注意。  
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正なので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせて修正する。

頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	検査	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	
8	48				絶縁油 漏えい 防止堰	漏えい 防止堰	加速器 室	—	—	—	低	※※	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	外検	C	非	—	—	—	24	
8	49		安全避難通路等	—	非常用 照明	—	制御室	—	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1M	—	—	25	
8	50				避難用 照明	—	炉室	—	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1M	—	—	25	
8	51						総合測定室	—	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1M	—	—	25	
8	52				機中電 灯	—	制御室	—	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1M	—	—	25	
8	53						炉室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1M	—	—	25	
8	54						炉室 キャット ウォーク	—	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1M	—	—	25	
8	55						炉室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1M	—	—	25	
8	56				誘導灯	—	炉室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1M	—	—	25	
8	57						総合測定室	—	—	○	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	1M	—	—	25	
8	58		非常警報設備	—	非常警報	非常警報 報知	制御室	C	—	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	1M	—	6	
8	59						中央管理室	C	MS-3	○	中	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	作験	C	非	1Y	1M	—	6	
8	60			中央管理室	電源分電盤	—	中央管理室	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	1D	—	
8	61				(削除)	—		—	—	—																		
8	62				(削除)	—		—	—	—																		
8	63				放送設備	—	中央管理室	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	1D	—	
8	64				(削除)	—		—	—	—																		
8	65				(削除)	—		—	—	—																		
8	66				火災受信機	—	中央管理室	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	1D	—	
8	67				緊急呼出システム	—	中央管理室	—	—	—	中	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—	—	1D	—	

※※2023年度の施設管理実施計画管理表は、別に定める「特別な施設管理実施計画管理表」に基づく

10か年計画																												
※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで																												
※2023年度からになっているので要注意。																												
※定事検要領書の検査項目、設備名称に合わせた検査項目、設備名称にする。ただし設備名称はKUCA申請書の名称が正しいので、検査要領書の名称がKUCA申請書と異なる場合は両方ともKUCA申請書に合わせるように修正する。																												
運番	施設区分	施設区	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度	保全方式(C,T,A)	点検時期(非、運)	点検	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

8	68				中央監視盤 I		中央管理室	—	—	—	中	※※	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—				—	
8	69				中央監視盤 II		中央管理室	—	—	—	中		目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	目観	C	非	—					—	
8	70																												

保全方式

- C 状態基準保全
- T 時間基準保全
- A 事後保全

点検時期

- 非 非運転時、または運転とは無関係の点検
- 運 運転時の点検

立会区分

- ◎ 立会検査
- 一部立会検査
- △ 配線確認検査
- 保安状況記録確認検査

場所

- 検査場所を特定しない



※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	
																			頻度(1Y,1M,1W,1D,他)
1	1	原子炉本体																	
1	2	炉心構 造	架台 構造	架台	架台支 持構造	—	A架台	B	PS-3	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	1
1	3						B架台	B	PS-3	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	1
1	4						C架台	B	PS-3	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	1
1	5		炉内構 造物	炉心格 子板	—	—	A架台	C	PS-3	○	中		C	非	1Y	—	—	—	1
1	6						B架台	C	PS-3	○	中		C	非	1Y	—	—	—	1
1	7						C架台	C	PS-3	○	中		C	非	1Y	—	—	—	1
1	8				制御棒 案内管	—	A架台	B	MS-2	○	高		C	非	1Y	—	—	—	4
1	9						B架台	B	MS-2	○	高		C	非	1Y	—	—	—	4
1	10						C架台	B	MS-2	○	高		C	非	1Y	—	—	—	4

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分		連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号
頻度(1Y,1M,1W,1D,他)																			
1	1	11				中性子 検出器 ケース	—	A架台	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	—
1	1	12						B架台	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	—
1	1	13						C架台	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	—
1	1	14		原子炉 容器		炉心タン ク	—	C架台	C	PS-3	○	中	外 検	C	非	1Y	使用の 都度	—	2
1	1	15												C	非	1Y	—	—	2
1	1	16					炉心タン クヒータ	C架台	—	—	○	中	目 観	A	非	—	使用の 都度	—	—
1	1	17		減速材 及び反 射材		重水タン ク	—	C架台ま たは総 合測定 室	C	PS-3	—	低		C	非	1Y	—	—	3
1	1	18												C	非	1Y	—	—	3
1	1	19		燃料体	燃料要素	固体減 速炉心 用	角板	燃料室	C	PS-3、 MS-3	○	中	目 観	C	非	1Y 1Yを通し て	取扱の 都度	—	25
1	1	20					トリウム	燃料室	C	PS-3、 MS-3	○	中	目 観	C	非	1Y	取扱の 都度	—	25
1	1	21				軽水減 速炉心 用	標準型 燃料板	燃料室	C	PS-3、 MS-3	○	中	目 観	C	非	1Y 1Yを通し て	取扱の 都度	—	25
1	1	22		燃料集 合体		固体減 速炉心 用	さや管	A架台	C	PS-3	○	中		C	非	1Y	取扱の 都度	—	1

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)				
																				1Y	1Y			
1	23						B架台	C	PS-3	O	中		C	非	1Y	1Y	取扱の 都度	—	—	1				
1	24				軽水減 速炉心 用	標準型 燃料板 支持フ レーム	C架台	C	PS-3	O	中		C	非	1Y	1Y	取扱の 都度	—	—	1				
1	25		減速材 及び反 射材	—	—	ポリエチ レン	燃料室	—	—	—	低	目観	C	非	1Y	—	取扱の 都度	—	—	25				
1	26			—	—	黒鉛	燃料室	—	—	—	低	目観	C	非	1Y	—	取扱の 都度	—	—	25				
1	27		起動用 中性子 源装置	—	—	中性子 源駆動 装置	炉室	—	—	O	中		C	非	—	1Y	—	—	—	—	—			
1	28			—	—	—	—	—	—	—	—		C	非	—	1Y	—	—	—	—	—			
1	29																							
2	1	核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設																						
2	2		核燃料 物質取 扱設備	—	組立解 体場所	作業机	燃料室	—	—	—	低	目観	C	非	1Y	—	取扱の 都度	—	—	25				
2	3		核燃料 物質貯 蔵設備	—	—	バード ケージ (角板 用)	燃料室	—	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	—	5				
2	4					バード ケージ (標準型 燃料板 用)	燃料室	—	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	—	5				
2	5					燃料貯 蔵棚	燃料室	C	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	—	5				

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に 影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	頻度 (1Y,1M,1W,1D,他)		定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	点検	
2	6																
3	1	原子炉冷却系統施設															
3	2																
4	1	計測制御系統施設															
4	2		核計装 設備	起動系	第1系統	対数計 数率炉 周期計	制御室	—	PS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	3																
4	4					核分裂 計数管 (FC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		C	運	1Y	—	29
4	5				第2系統	対数計 数率炉 周期計	制御室	—	PS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	6																
4	7					核分裂 計数管 (FC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		C	運	1Y	—	29
4	8				第3系統	対数計 数率炉 周期計	制御室	—	PS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	試験	
4	9												C	非	1Y	—	6
4	10					核分裂 計数管 (FC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		C	運	1Y	—	29
4	11					記録計	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	12			対数出力 炉周期系	第4系統	対数出力 炉周期計 (対数出力 計、炉 周期計)	制御室、 A・B・C 架台室	—	PS-3、 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	13							—	—	○	中		C	非	1Y	—	6
4	14					記録計	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	15					非補償 型電離 箱(UIC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		A	運	1Y	—	29
4	16			線型出力系	第5系統	線型出力計	制御室	—	PS-3、 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9
4	17							—	—	○	中		C	非	1Y	—	6
4	18					記録計	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	9

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T. A)	点検時期 (非、運)	検査	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号
4	19					非補償 型電離 箱(UIC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		A	運	1Y	—	—	29
							制御室、 A・B・C 架台室	—	PS-3、 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	9
4	20			安全出力系	第6系統	安全出力計	—	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	6
4	21					非補償 型電離 箱(UIC)	A・B・C 架台室	—	—	○	中		A	運	1Y	—	—	29
4	22			制御棒 電磁石 電源	—	—	制御室	—	MS-3	○	中		C	非	1Y	—	—	—
4	23			核計装 ケーブル	—	—	制御室、 炉室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	12
4	24			プロセス 計測系 統	プロセス 計測系 統	炉心温 度計	制御室、 A・B・C 架台室	—	MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	10
4	25			プロセス 計装設 備	プロセス 計装設 備	炉心温 度計	—	—	—	○	低		C	非	1Y	—	—	6
4	26					—	制御室	—	—	×	低	点校	C	非	1Y	1Y	—	—
4	27			ダンク ンク電 気伝 導度 計	ダンク ンク電 気伝 導度 計	センサー	C架台室	—	—	×	低	—	C	非	—	3Y	—	—
4	28							—	—			—	C	非	—	—	—	—

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号
															検査	試験	点検	
4	29				炉心タンク水位計	—	—	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	—
4	30					差圧発信器	C架台室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—
4	31					記録計	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—
4	32				地震監視装置	—	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—
4	33							—	—	○	中		C	非	1Y	1M	—	6
4	34				制御棒位置指示計	メーター	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	25
4	35				中心架台位置指示計	メーター	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	—	1Y	—	—
4	36		安全保護回路	原子炉停止回路	スクラム回路	—	制御室、A・B・C架台室、中央管理室	—	MS-2	○	高	作験	C	非	1Y	1M	—	6
4	37				一せい挿入回路	—	制御室、A・B・C架台室	—	MS-2	○	高		C	非	1Y	—	—	6
4	38				主な共通部品	電磁リレー	制御室	—	—	○	高	—	T	非	—	10Y	—	—

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)																		
施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度※※	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	点検	巡視	定事検2023別添1の番号
4	39					PLC回路(CPUモジュールのバッテリー)	制御室	—	—	○	高	—	T	非	—	5Y	—	—
4	40			インターロック	インターロック(A架台)	—	制御室、A架台室	—	—	○	中	—	C	非	1Y	—	—	6
4	41				インターロック(B架台)	—	制御室、B架台室	—	—	○	中	—	C	非	1Y	—	—	6
4	42				インターロック(C架台)	—	制御室、C架台室	—	—	○	中	—	C	非	1Y	—	—	6
4	43			警報装置	警報回路(A架台)	—	制御室、A架台室	—	—	○	中	作検 ※中央管理室につながる警報回路のみ	C	非	1Y	—	—	6
4	44				警報回路(B架台)	—	制御室、B架台室	—	—	○	中	作検 ※中央管理室につながる警報回路のみ	C	非	1Y	—	—	6



※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (G.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検 2023 別添1 の番号
															検査	点検	
4	45				警報回 路(C架 台)	—	制御室、 C架台室	—	—	○	中	作検 ※中央 ※管理室 ※につな がる警 報回路 のみ	C	非	1Y	—	6
4	46				警報回 路(自主 警報)(A 架台)	—	制御室、 A架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	47				警報回 路(自主 警報)(B 架台)	—	制御室、 B架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	48				警報回 路(自主 警報)(C 架台)	—	制御室、 C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	49		計装盤	—	計装盤	—	制御室	C	—	○	中	外検	C	非	1Y	—	11
4	50		架台選 択ジャン クシヨ ンボッ クス	—	核計装 ジャン クシヨ ンボッ クス	—	炉室 キャッ トウ ワーク	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	51				起動系 ジャン クシヨ ンボッ クス	—	A架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	52					—	B架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	点検	
4	53						C架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	54				中継盤	—	A架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	55						B架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	56						C架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	57				分岐中 継盤	—	C架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	58		制御設 備	制御材 駆動設 備	制御棒 駆動装 置	—	炉室、制 御室	C	PS-3、 MS-3	○	高		C	非	1Y	—	7
4	59							—	—				C	非	1Y	—	7
4	60							—	—				T	非	—	5Y	—
4	61				制御棒 駆動装 置固定 板	—	炉室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—
4	62			制御材	制御棒 (A架台)	—	A架台	—	MS-3	○	高		C	非	1Y	—	7
4	63							—	—				C	運	1Y	—	27

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)	
																				検査	検査
4	64				制御棒 (B架台)	—	B架台	—	MS-3	○	高		C	非	1Y	1Y	—	—	7		
4	65												C	運	1Y	1Y	—	—	27		
4	66				制御棒 (C架台)	—	C架台	—	MS-3	○	高		C	非	1Y	1Y	—	—	7		
4	67												C	運	1Y	1Y	—	—	27		
4	68			水位制 御装置	高速給 水回路	—	C架台室	—	—	○	中		C	非	—	1Y	—	—	—		
4	69												C	非	—	1Y	—	—	—		
4	70												C	非	—	1Y	—	—	—		
4	71				低速給 水回路	—	C架台室	—	—	○	中		C	非	—	1Y	—	—	—		
4	72												C	非	—	1Y	—	—	—		
4	73												C	非	—	1Y	—	—	—		
4	74				水位制 御設備	微調整 給水タン ク	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—		
4	75												C	非	—	1Y	—	—	—		
4	76					微調整 給水弁	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—		

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検査 2023 別添1 の番号	
															検査	試験	点検		巡視
4	77												C	非	—	1Y	—	—	—
4	78												C	非	—	1Y	—	—	—
4	79					微調整 排水弁	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—
4	80												C	非	—	1Y	—	—	—
4	81												C	非	—	1Y	—	—	—
4	82					排水回 路	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—
4	83												C	非	—	1Y	—	—	—
4	84												C	非	—	1Y	—	—	—
4	85					溢流器	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—
4	86												C	非	—	1Y	—	—	—
4	87					緊急水 位下降 装置	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	1Y	—	—	—
4	88												C	非	—	1Y	—	—	—
4	89												C	非	—	1Y	—	—	—
4	90		非常用 制御設 備	—	中心架 台駆動 装置(A 架台)	—	A架台、 制御室	B	MS-2、 PS-3	○	高		C	非	1Y	—	—	—	8

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		
																				検査	点検	
4	91												C	非	1Y	1Y	—	—		8		
4	92												C	運	1Y	1Y	—	—		27		
4	93											分点	T	非	—	—	5Y	—		—		
4	94				中心架 台駆動 装置(B 架台)	—	B架台、 制御室	B	MS-2、 PS-3	O	高		C	非	1Y	1Y	—	—		8		
4	95												C	非	1Y	1Y	—	—		8		
4	96												C	運	1Y	1Y	—	—		27		
4	97											分点	T	非	—	—	5Y	—		—		
4	98				ダンブ弁	—	C架台、 制御室	B	MS-2	O	高		C	非	1Y	1Y	—	—		2		
4	99												C	非	1Y	1Y	—	—		2		
4	100												C	運	1Y	1Y	—	—		27		

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	試験	
4	101												C	運	1Y	—	2
4	102												C	非	1Y	—	2
4	103		浄化設 備	ダンク 水浄 化系	ダンク タンク	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	104												C	非	1Y	—	—
4	105					ダンク タンク ヒーター	C架台室	—	—	—	低		C	非	—	使用の 都度	—
4	106				配管	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	107												C	非	1Y	—	—
4	108				ポンプ	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	109												C	非	1Y	—	—
4	110												C	非	1Y	—	—
4	111			補給水 浄化系	補給水 タンク	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	112												C	非	1Y	—	—
4	113				配管	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—
4	114												C	非	1Y	—	—

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号	
																			頻度(1Y,1M,1W,1D,他)
4	115				ポンプ	—	C架台室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—	—	
4	116												C	非	1Y	—	—	—	
4	117																		
5	1	放射性廃棄物の廃棄施設																	
5	2		避難通 路	安全避 難通路 等	誘導灯	—	廃棄物 処理棟	—	—	—	低	目視	C	非	1Y	1M	—	25	
5	3						第2固形 廃棄物 倉庫	—	—	—	低	目視	C	非	1Y	1M	—	25	
5	4		消火設 備	—	消火器	—	廃棄物 処理棟、 第1・第2 固形廃 棄物倉 庫	—	—	—	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25	
5	5				火災受 信機	—	廃棄物 処理棟	—	—	—	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25	
5	6				火災感 知器	煙感知 器又は 熱感知 器	廃棄物 処理棟、 第1・第2 固形廃 棄物倉 庫	—	—	—	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25	
5	7				屋内消 火栓設 備	ホース、 ノズル	処理工 場	—	—	—	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25	
5	8		固体廃 棄物の 廃棄設 備	固体廃 棄物保 管庫	第1固形 廃棄物 倉庫	建屋本 体	第1固形 廃棄物 倉庫	C	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	1M	13	

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	
5	9											性検	C	非	1Y	—	—	—	13	
	外検											C	非	1Y	—	—	1M	—	13	
5	10					固縛装 置	第1固形 廃棄物 倉庫	—	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	13	
	性検											C	非	1Y	—	—	—	—	13	
5	11				第2固形 廃棄物 倉庫	建屋本 体	第2固形 廃棄物 倉庫	B	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	13	
	性検											C	非	1Y	—	—	—	—	13	
5	12							—	—	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	13	
	性検											C	非	1Y	—	—	—	—	13	
5	13			固 体 処 理 装 置	固 体 処 理 装 置 (減容処 理装置)	飛散防 止設備	処理工 場	—	—	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	1WD	—	13
	性検											C	非	1Y	—	—	—	—	13	
5	14		液 体 廃 棄 物 の 廃 棄 設 備	—	液 体 廃 棄 物 の 廃 棄 設 備	—	廃液タン ク	C	PS-3	—	中	外検	C	非	1Y	—	—	1D	—	14
	漏検											C	非	1Y	—	—	—	—	14	
5	15						廃液タン ク	—	—	—	低	開検	C	非	1Y	—	—	—	—	14
	作検											C	非	1Y	—	—	—	—	14	
5	16					フロート スイッチ	廃液タン ク	—	—	—	低	作検	C	非	1Y	—	—	—	—	—
	外検											C	非	1Y	—	—	—	—	14	
5	17						廃液タン ク	—	—	—	低	外検	C	非	1Y	—	—	1D	—	14
	性検											C	非	1Y	—	—	—	—	14	
5	18				液 体 廃 棄 物 の 廃 棄 設 備	水 位 測 定 装 置	廃液タン ク	—	—	—	低	性検	C	非	1Y	—	—	—	—	14
	点検											C	非	—	—	—	—	—	—	
5	19				水 位 記 録 計 (中 心 機 組)	水 位 測 定 装 置	廃液タン ク	—	—	—	低	性検	C	非	1Y	—	—	—	—	14
	点検											C	非	—	—	—	—	—	—	
5	20					水 位 記 録 計 (中 心 機 組)	中央管 理室	—	—	—	低	点検	C	非	—	—	1Y	—	—	—
	性検											C	非	—	—	—	—	—	—	



※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分		連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号
5	21						入庫物 盤II記 録計2)						作検	C	非	1Y	—	—	14
													作験	C	非	—	—	—	—
5	22							放射線 廃水排 水管	—	—	—	低	外検	C	非	1Y	—	—	14
													漏検	C	非	1Y	—	—	—
5	24			気体廃 棄物の 廃棄設 備	炉室燃 料室通 常換 気系統	炉室燃 料室排 風機	—	排気機 械室	—	—	○	中	作検	C	非	1Y	—	—	15
													機検	C	非	1Y	—	—	—
5	27					炉室燃 料室送 風機	—	給気機 械室	—	—	—	低	作検	C	非	1Y	—	—	15
													作験	C	非	—	—	—	—
5	28					炉室排 気側ダ ンパー	—	排気機 械室	—	—	—	低	作検	C	非	1Y	—	—	15
													作験	C	非	—	—	—	—
5	29					炉室給 気側ダ ンパー	—	給気機 械室	—	—	—	低	作検	C	非	1Y	—	—	15
													作験	C	非	—	—	—	—
5	30					燃料室 排気側 ダンパー	—	排気機 械室	—	—	—	低	作検	C	非	1Y	—	—	15
													作験	C	非	—	—	—	—

頻度(1Y,1M,1W,1D,他)

検査

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検 2023 別添1 の番号
															検査	試験	
5	31				燃料室 給気側 気密ダン パー	—	給気機 械室	—	—	—	低	作 検	C	非	1Y	—	15
5	32				炉室燃 料系 ラインダ ンパー (通常)	—	排気機 械室	—	—	—	低	作 検	C	非	1Y	—	15
5	33				通常用 ダクト	—	排気機 械室、給 気機 械室、炉 室、燃料 室	—	—	—	中	外 検	C	非	1Y	—	15
5	34				フィルタ	高性能 フィルタ	排気機 械室	—	—	—	低	機 検	C	非	1Y	—	15
5	35					中間フイ ルタ	排気機 械室	—	—	—	低	機 検	C	非	1Y	—	15
5	36					プレフイ ルタ	排気機 械室	—	—	—	低	機 検	C	非	1Y	—	15
5	37				スタック	—	スタック	C	—	○	中	外 検	C	非	1Y	—	15
5	38				—	排風機	処理工 場	—	—	—	中	作 検	C	非	1Y	—	16
5	39					高性能 フィルタ	処理工 場	—	—	—	中	機 検	C	非	1Y	—	16
5	40					RI排気 系統排 気ダクト	処理工 場	—	—	—	中	外 検	C	非	1Y	—	16
5	41																
6	1	放射線管理施設															

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	検査	試験	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号
6	2		放射線 管理設 備	スタック 空気モ ニタ	スタック ガスモニ タ	—	総合測 定室	—	MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	3											保点	C	非	—	—	1WD	—	—
6	4					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	作校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	5				スタック ダストモ ニタ	—	総合測 定室	—	MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	6					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	保点	C	非	—	—	1WD	—	—
6	7					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	作校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	8			架台室 内空気 モニタ	炉室ガ スモニタ	—	総合測 定室	—	MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	9					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	保点	C	非	—	—	1WD	—	—
6	10					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	作校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	11				炉室ダ ストモニ タ	—	総合測 定室	—	MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	12							—				保点	C	非	—	—	1WD	—	—
6	13					警報回 路	制御室	—	MS-3	○	中	作校	C	非	1Y	—	—	—	17

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分		頻度(1Y,1M,1W,1D,他)																
連番	施設区分	設備	系統	装置(総合機器)	機器(個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度(安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度(高、中、低)	2023年度※※	保全方式(C.T.A)	点検時期(非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検2023別添1の番号
6	14		架台室内エリアモニタ	炉室ガンマ線エリアモニタ	γA	A架台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	15										保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	16				γB	B架台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	17										保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	18				γC	C架台室	—	PS-3 MS-3	○	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	19										保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	20				警報回路	制御室	—	PS-3 MS-3	○	中	作検	C	非	1Y	—	—	—	17
6	21				γD	加速器室	—	—	○	低	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	22										保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	23				警報回路	制御室	—	—	○	低	作検	C	非	1Y	—	—	—	17
6	24			炉室中性子線エリアモニタ	nA-B、nB-C、nC-D、nD-A	炉室隔壁上	—	—	○	低	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	25										保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	26				警報回路	制御室	—	—	○	低	作検	C	非	1Y	—	—	—	17
6	27		燃料室モニタ	燃料室ガンマ線エリアモニタ	γF1、γF2	燃料室	—	MS-3	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	17
6	28										保点	C	非	—	—	1WD	—	

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号
6	29					警報回路	制御室	—	MS-3	—	中	作換	C	非	1Y	—	—	—	17
6	30				燃料室 タスタモ ニタ	—	総合測定室	—	MS-3	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	17	
6	31					警報回路	制御室	—	MS-3	—	中	保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	32					警報回路	制御室	—	MS-3	—	中	作換	C	非	1Y	—	—	17	
6	33			実験室内エリア モニタ	総合測定室ガン マ線エリア アモニタ	γA'、 γB'、 γC'	総合測定室	—	—	—	低	点校	C	非	1Y	—	—	17	
6	34					警報回路	制御室	—	—	—	低	保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	35					警報回路	制御室	—	—	—	低	作換	C	非	1Y	—	—	17	
6	36				総合測定室中性線 エリアモニタ	nA'、 nB'、 nC'	総合測定室	—	—	—	低	点校	C	非	1Y	—	—	17	
6	37					警報回路	制御室	—	—	—	低	保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	38					警報回路	制御室	—	—	—	低	作換	C	非	1Y	—	—	17	
6	39				ハンドフック フロズモニタ	—	管理区域出入口	—	—	—	低	点校	C	非	—	1Y	—	25	
6	40						制御室	C	—	○	中	保点	C	非	—	—	1W	—	
6	41				放射線監視盤	放射線モニタ盤	制御室	C	—	○	中	外換	C	非	1Y	—	—	11	
6	42					記録計 No.1	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	1Y	1Y	1Y	—	17

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震分 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号	
															検査	試験	点検		巡視
6	43											保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	44					記録計 No.2	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	—	—	1Y	—	
6	45											保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	46					記録計 No.3	制御室	—	—	○	中	点校	C	非	—	—	1Y	—	
6	47											保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	48					記録計 (中央管 理室)	中央管 理室	—	—	○	中	点校	C	非	—	—	1Y	—	
6	49					記録計 (保健物 理室ST)	保健物 理室	—	—	○	中	保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	50											保点	C	非	—	—	1Y	—	
6	51											保点	C	非	—	—	1WD	—	
6	52					液体廃 棄物分 析用放 射能測 定装置	放射性 廃棄物 処理棟	—	—	—	—	点校	C	非	—	—	1Y	26	
6	53					全β放 射能測 定装置	放射性 廃棄物 処理棟	—	—	—	—	点校	C	非	—	—	1Y	26	
6	54					空間線 量率計 (γ) WD-1	放射性 廃棄物 処理棟 システム	—	—	—	中	点校	C	非	—	—	1Y	18	
6	55											保点	C	非	—	—	—	1WD	—
6	56					警報回 路	処理工 場	—	—	—	中	作検	C	非	—	—	1M	18	

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号
															検査	試験	点検	
6	57				ダストモ ニタ,WD- 2( $\alpha$ ),WD -3( $\beta$ $\gamma$ )	—	実験室・ 工場排 気用	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	18
6	58				—	—	—	—	—	—	中	保点	C	非	—	—	1WD	—
6	59				—	警報回 路	処理工 場	—	—	—	中	作検	C	非	1Y	1M	—	18
6	60				ハンド フットク ロズモニ タ	—	管理区 域出入り 口	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	26
6	61				放射線 監視盤	—	—	—	—	—	中	保点	C	非	—	—	1W	—
6	62				移動式 監視装 置	記録計 (廃棄物 処理棟)	処理棟 ロビー	—	—	—	中	点校	C	非	—	1Y	1WD	—
6	63				—	電離箱 サーベイ メータ	—	—	—	—	—	点校	C	非	1Y	1Y	—	26
6	64				—	シンチ レーション サーベイ メータ	—	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	26
6	65				—	中性子 サーベイ メータ	—	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	1Y	—	26
6	66				—	表面汚 染用 サーベイ メータ (ベータ・ ガンマ)	—	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	1Y	1W	25

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号	
															検査	試験	点検		巡視
6	67					表面汚 染用 サーベ イ メータ (アル ファ)	—	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	—	1Y	1W	25
6	68		屋外管 理用設 備	中央観 測所(構 内モニタ リングス テーション)	気象観 測塔	—	気象観 測塔	—	—	—	中	保点	C	非	—	—	10Y	—	—
6	69				空間線 量率計 (γ) FM-1	—	中央観 測所	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	18
6	70					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中	保点	C	非	—	—	—	1WD	—
6	71					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中	作検	C	非	1Y	—	1M	—	18
6	72					記録計 (放射線 監視)	中央観 測所	—	—	—	中	点校	C	非	—	—	1Y	1WD	—
6	73					記録計 (FM無 線用)	中央観 測所	—	—	—	中	点校	C	非	—	—	1Y	1WD	—
6	74					—	弘法池	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	18
6	75					警報回 路	中央観 測所	—	—	—	中	保点	C	非	—	—	—	1WD	—
6	76					—	中央観 測所	—	—	—	中	作検	C	非	1Y	—	1M	—	18
6	77					—	坊主池	—	—	—	中	点校	C	非	1Y	—	—	—	18



※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	点検	巡視	
6	78				FM-3							保点	C	非		1WD		
6	79					警報回路	中央観測所				中	作検	C	非				18
6	80				空間線量率計(γ) FM-4		変電所前				中	点校	C	非				18
6	81											保点	C	非		1WD		
6	82					警報回路	中央観測所				中	作検	C	非				18
6	83				空間線量率計(γ) FM-5		守衛棟前				中	点校	C	非				18
6	84											保点	C	非		1WD		
6	85					警報回路	中央観測所				中	作検	C	非				18
6	86				風向風速計(35m)		気象観測塔				中		C	非		5Y	1WD	
6	87					記録計(風向風速-1)	中央観測所				中	点校	C	非		1Y	1WD	
6	88				風向風速計(11m)		気象観測塔				中		C	非		5Y	1WD	
6	89					記録計(風向風速-1)	中央観測所				中	点校	C	非		1Y	1WD	
6	90				温度計(1.5m)		中央観測所				中		T	非		10Y	1WD	
6	91				日射計		中央観測所				中		C	非		5Y	1WD	

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検査 2023 別添1 の番号	
															検査	試験	点検		
6	92				放射收支計		中央観測所	—	—	—	中	—	C	非	—	5Y	1WD	—	
6	93				雨量計		中央観測所	—	—	—	中	—	C	非	—	5Y	1WD	—	
6	94					記録計 (気象要素)	中央観測所	—	—	—	中	点校	C	非	—	1Y	1WD	—	
6	95				移動式モニタ	モニタリングカー	ガレージ	—	—	—	中	保点	C	非	—	6M	—	—	
6	96																		
7	1	原子炉格納施設																	
7	2		原子炉建屋	—	原子炉建屋	—	建屋	C	MS-3	○	中		C	運	1Y	1Y	—	—	28
7	3				炉壁、遮蔽壁	炉壁	炉室	—	—	○	中		C	非	1Y	1Y	—	—	19
7	4											—	C	非	—	10Y	—	—	
7	5					隔壁(遮蔽壁)	炉室	—	—	○	中		C	非	1Y	1Y	—	—	19
7	6				可動遮蔽扉	可動遮蔽扉	炉室	—	—	—	低		C	非	1Y	1Y	—	—	19
7	7												C	非	1Y	1Y	—	—	6

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)		定事検査 2023 別添1 の番号	
															検査	点検		
7	8						炉室	—	—	—	低		C	非	—	—	—	
							トラック サイズ扉 (気密 用)								1Y	—	—	
7	9						炉室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—	19
							トラック サイズ扉 (遮蔽 用)								1Y	—	—	
7	10						炉室	—	—	—	低		C	非	1Y	—	—	19
							一般出 入口扉 (パネ ルエア ロック)								1Y	—	—	
7	11						A架台室	—	—	○	低		C	非	1Y	—	1M 6M	20
							ピット								1Y	—	—	
7	12						B架台室	—	—	○	低		C	非	1Y	—	1M 6M	20
															1Y	—	—	
7	13						C架台室	—	—	○	低		C	非	1Y	—	1M 6M	20
															1Y	—	—	
7	14						加速器 室	—	—	○	低		C	非	1Y	—	1M 6M	20
															1Y	—	—	
7	15						炉室	C	—	○	中	保点	C	非	1Y 2Y	1M	—	—
							天井旋 回クレ ーン								—	—	—	
7	16																	
8	1	その他試験研究用等原子炉の附属施設																



※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	検査	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号	
																			頻度(1Y,1M,1W,1D,他)
8	11					ノズル	イノベーション センター ボラトリ (総合研究 実験棟)前	—	—	—	中	目観	C	非	1Y	1Y	—	—	25
8	12					消火栓 用ハンドル	イノベーション センター ボラトリ (総合研究 実験棟)前	—	—	—	中	目観	C	非	1Y	1Y	—	—	25
8	13				—	冷却水 系統加 圧給水 ポンプ	浄水処 理施設	—	—	—	中	目観	C	非	1Y	1Y	—	—	25
8	14		非常用 電源設 備	—	無停電 電源装 置	本体	制御室	C	MS-3	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	22
8	15											作検	C	非	1Y	—	—	—	22
8	16					本体 (バッテリー)	制御室	—	MS-3	○	中	目観	C	非	—	1M	—	—	—
8	17											—	C	非	—	5Y	—	—	—
8	18		制御卓	—	制御卓	躯体(ア ンカー含 む)	制御室	—	MS-3	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	—	11
8	19		通信連 絡設 備	—	携帯電 話	—	中央管 理室	—	MS-3	○	中	作検	C	非	1Y	1M	—	—	25

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	検査	点検	巡視	定事検査 2023 別添1 の番号
8	20				所内電話		中央管理室	—	MS-3	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	21						制御室	—	MS-3	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	22				拡声器		制御室	—	MS-3	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	23						炉室 キヤット ウオーク	—	MS-3	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	24				放送設備		制御室	—	—	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	25						中央管理室	—	—	○	中	作験	C	非	—	1M	—	25
8	26					スピーカー	CA棟	—	—	○	中	目観	C	非	—	1Y	—	—
8	27		実験設備	パイルオ シレータ	—	—	—	C	PS-3	—	低	設工認申 請のみで未 作成	A	非	—	—	—	—
8	28			パルス 状中性 子発生 装置	—	—	加速器 室	—	—	—	中	目観	A	非	—	6M	—	25
8	29			中性子 発生設 備	—	—	A架台室	—	—	—	中		C	非	1Y	—	—	1
8	30			連綿設 備	—	ビーム 隔離弁	A架台室	—	—	○	中		C	非	1Y	—	—	6
8	31				—	固定電 話	A架台室	—	—	—	低	作験	C	非	—	1M	—	25
8	32				—		加速器 室	—	—	—	低	作験	C	非	—	1M	—	25

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号
															検査	点検	巡視	
8	33		消火設 備	—	ハロン消 火設備 (A架台 室)	—	A架台 室、機械 室、炉室 キャット ウォーク	C	MS-3	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	34				ハロン消 火設備 (B架台 室)	—	B架台 室、機械 室、炉室 キャット ウォーク	C	MS-3	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	35				ハロン消 火設備 (加速器 室)	—	加速器 室、機械 室、炉室 キャット ウォーク	C	MS-3	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	36				(削除)													
8	37				消火器	—	炉室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	38						制御室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	39						中央管 理室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	40		火災対 応機器	—	火災感 知器	—	制御室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	41						炉室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	42						エレベ ータ	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25
8	43						中央管 理室	—	—	○	中	保点	C	非	—	6M	—	25

※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、低 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検査 2023 別添1 の番号
															検査	点検	巡視	
8	44				火災受信機		制御室前	—	—	○	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25
8	45						中央管理室	—	—	○	中	保点	C	非	1Y	6M	—	25
8	46		火災防護対策に関する設備	—	遮熱板		A架台室	—	—	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	23
8	47						B架台室	—	—	○	中	外検	C	非	1Y	—	—	23
8	48				絶縁油漏えい防止堰	漏えい防止堰	加速器室	—	—	—	低	外検	C	非	1Y	—	—	24
8	49		安全避難通路等	—	非常用照明		制御室	—	—	○	中	作験	C	非	1Y	1M	—	25
8	50				避難用照明		炉室	—	—	○	中	作験	C	非	1Y	1M	—	25
8	51						総合測定室	—	—	○	中	作験	C	非	1Y	1M	—	25
8	52				懐中電灯		制御室	—	—	○	中	作験	C	非	1Y	1M	—	25
8	53							—	—	—	中	目観	C	非	1Y	1M	—	25
8	54						炉室 キヤット ウオーク	—	—	○	中	作験	C	非	1Y	1M	—	25
8	55							—	—	—	中	目観	C	非	1Y	1M	—	25
8	56				誘導灯		炉室	—	—	○	中	目観	C	非	1Y	1M	—	25
8	57						総合測定室	—	—	○	中	目観	C	非	1Y	1M	—	25



※※年度の期間は定事検査開始日から次の定事検査開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機 器)	機器 (個別機 器)	場所	耐震重 要度分 類	重要度 (安全 機能)	運転に 影響す る設備	保全重 要度 (高、 中、低)	2023 年度 ※※	保全 方式 (C.T. A)	点検 時期 (非、 運)	頻度(1Y,1M,1W,1D,他)			定事検 2023 別添1 の番号
															検査	試験	点検	
8	58		非常警 報設備	—	非常警 報	非常警 報釦	制御室	C	—	○	中	作 業	C	非	1Y	1M	—	6
8	59					非常警 報釦	中央管 理室	C	MS-3	○	中	作 業	C	非	1Y	1M	—	6
8	60		—	中央管 理室	電源分 電盤	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	61				(削除)													
8	62				(削除)													
8	63				放送設 備	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	64				(削除)													
8	65				(削除)													
8	66				火災受 信機	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	67				緊急呼 出ステ ム	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	68				中央監 視盤Ⅰ	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	69				中央監 視盤Ⅱ	—	中央管 理室	—	—	—	中	目 視	C	非	—	—	1D	—
8	70																	

保全方式  
 C 状態基準保全  
 T 時間基準保全  
 A 事後保全

点検時期

※※年度の期間は定事検開始日から次の定事検開始日の前日まで

施設区分	連番	施設区分	設備	系統	装置 (総合機器)	機器 (個別機器)	場所	耐震重要度分類	重要度 (安全機能)	運転に影響する設備	保全重要度 (高、中、低)	2023年度 ※※	保全方式 (C.T.A)	点検時期 (非、運)	検査	試験	点検	巡視	定事検 2023 別添1 の番号
頻度(1Y,1M,1W,1D,他)																			

非運 非運転時、または運転とは無関係の点検  
運 運転時の点検

立会区分

- ◎ 立会検査
- 一部立会検査
- △ 記録確認検査
- 保安状況記録確認検査

場所

— 検査場所を特定しない

開始前報告書提出時からの変更点

No.	変更点
1	長期施設管理方針⇒10か年計画（通常の管理表 X2セル）
2	中央管理室移転による変更（記載の適正化） 8-60 電源監視盤⇒電源分電盤 8-63 放送無線盤⇒放送設備
3	中央管理室移転による変更（追加） 8-68 中央監視盤 I 8-69 中央監視盤 II
4	中央管理室移転による変更（削除） 8-61 放射線モニタ盤 I 8-62 放射線モニタ盤 II 8-64 使用済燃料プール監視盤 8-65 原子炉監視盤
5	管理表の記載の適正化 * 複数個所に固定されている（または所定の位置が決まっている）同種の機器について、場所ごとに行を分割 * 同一機器に複数種の検査項目がある場合、1項目ごとに行を分割
6	7-4 炉壁の機能試験の追加（建屋の健全性調査）
7	誤記の訂正